



きららシニア山口

★1万人会員増強運動活動報告(県老連としての最終報告)

vol.110 令和2年2月29日発行



周南市 加見老連 中清流会 社会奉仕の日



定年退職を迎えられる方への地域参加啓発活動 防府市

●●● 目次 ●●●

会員増強 1 万人	1
各種表彰	2
活動賞	3・4
シニア活躍！	
地域支援担い手育成加速化事業 経過報告	5
地域で活躍！	
シニア社会貢献活動推進事業 経過報告	6
県老連若手委員会	7
女性委員会	8
社会奉仕の日の取り組み	9
新「村おこし町おこし運動」活動実績報告	10
全国老人クラブ大会(埼玉)	11・12
高齢者の健康づくり・生活支援セミナーに参加して	13
サロン紹介 6	14
市町・支部老連の活動	15・16
傷害保険・賠償責任保険	17
「憩いの家」指定施設、会員章	18
老人クラブ会員増強	19



逸皇会の演奏 長門市老連



「山口県1万人会員増強運動」を終えて

会員の減少傾向に歯止めをかけるため、全老連は、平成26年～平成30年にかけて「全国100万人会員増強運動」を提唱し、山口県においては、その間「山口県1万人会員増強運動」を展開しました。

運動の目標

平成25年：64,324人 ⇒ 平成30年：74,294人

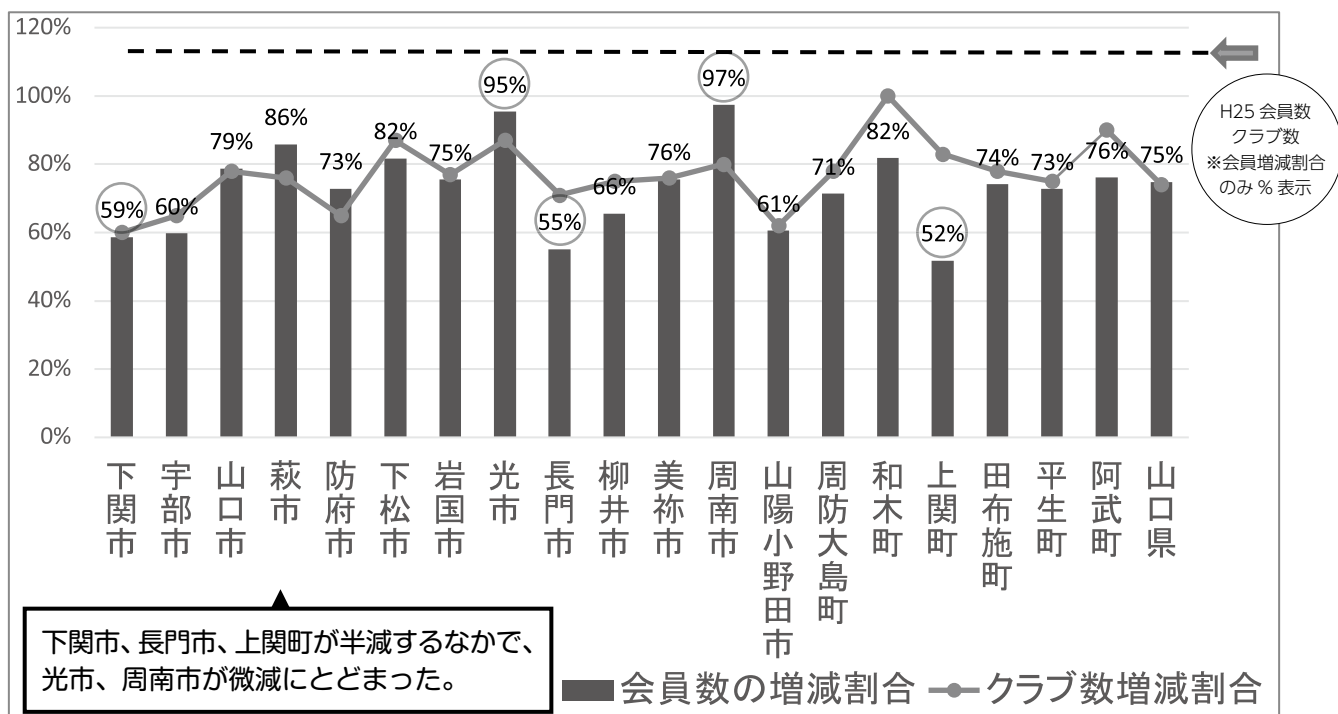
平成25年の会員数 × 3% × 5年間 = 9,640人の増強を目指す

⇒ 単位クラブでは年間2人の増強を図る

取組の結果

平成30年：48,117人（16,207人の減少）

～会員数・クラブ数の増減割合（平成25年と平成30年の比較）～



今後の取組

県、市町、単位老人クラブ毎で結果分析を行う必要があります

今後の取組みとして、増強運動前の5年間（平成20～25年で22,195人の減少）と運動後の5年間（平成25～30年で16,207人の減少）を比較すると、減少の幅は、緩やかになり、増強運動の成果が出たと言えます。しかしながら、高齢者人口は増加しているにもかかわらず、減少傾向にブレーキをかけるまでには至っておりません。

（平成20年：86,519人 ⇒ 平成25年：64,324人 ⇒ 平成30年：48,117人）

県老連は、さらに、分析を進めて若手会員の減少による後継者不足等に対して、最適な数値目標の設定や新たな施策など増強運動の方向性を整理してまいります。

また、各市町、支部、地区老連、単位クラブにおかれましても、会員減少の原因を分析し、5年後、10年後の将来を見すえた会員増強や活性化に向けて、計画的に取り組むことが重要であると考えます。



2019年度
全国老人クラブ連合会 会長表彰

● 育成功労表彰

- ・原 和男 (宇部市)
- ・林 千人世 (岩国市)
- 優良老人クラブ表彰
- ・北迫新町やすらぎ会 (宇部市)
- 優良老人クラブ連合会表彰
- ・平生町老人クラブ連合会 (平生町)
- 100万人会員増強運動表彰
- ・周南市老人クラブ連合会
- ・新南陽支部 (周南市)

2019年度 全国老人クラブ連合会
100万人会員増強運動特別賞

2019年度 活動賞

- ・下村真和会 (下関市)
- ・夜市楽園会 (周南市)
- ・仁保地区老人クラブ連合会 (山口市)

2019年度 県選奨

- ・西川 三代子 (宇部市)

第69回山口県総合社会福祉大会
県知事表彰

● 社会福祉事業功労者

- ・岡 政夫 (萩市)
- ・林 千人世 (岩国市)

令和元年度 山口県老人クラブ連合会
会長表彰

● 特別功労者

- ・宮田 洋子 (宇部市)
- ・山時 基治 (周南市)
- ・竹村 精一 (周南市)
- ・石原 克宏 (山陽小野田市)

● 一般功労者

- ・尾畑 武夫 (下関市)
- ・木本 孝明 (下関市)
- ・佐々木 賢明 (下関市)
- ・篠原 信子 (下関市)
- ・八幡 博 (下関市)
- ・山口 圓夫 (下関市)
- ・山戸 英之 (下関市)
- ・吉野 隆浩 (下関市)
- ・猪俣 敏弘 (宇部市)
- ・今村 チトセ (宇部市)
- ・奥西 昭 (宇部市)
- ・河内 栄 (宇部市)
- ・坂上 正和 (宇部市)
- ・花田 薫 (宇部市)
- ・藤井 美保子 (宇部市)
- ・藤田 元子 (宇部市)
- ・邑川 忠孝 (宇部市)

- ・安田 榮子 (宇部市)
- ・山崎 善正 (宇部市)
- ・秋本 久美子 (山口市)
- ・貝森 澄代 (山口市)
- ・新見 吉男 (山口市)
- ・坪郷 芳一 (山口市)
- ・原田 郁夫 (山口市)
- ・三宅 一男 (山口市)
- ・藤重 仁 (岩国市)
- ・井原 貞徳 (光市)
- ・竹林 哲也 (光市)
- ・松本 和子 (光市)
- ・宮崎 勝次郎 (光市)
- ・上村 秀夫 (長門市)
- ・神本 正夫 (柳井市)
- ・下川 ハツミ (美祿市)
- ・小野 信明 (周南市)
- ・鍛冶原 武 (周南市)
- ・清水 清美 (周南市)
- ・長藤 則男 (周南市)
- ・堀谷 認 (周南市)
- ・石崎 坂一 (周防大島町)
- ・井上 正俊 (周防大島町)
- ・大浜 キクノ (周防大島町)
- ・金本 幸雄 (周防大島町)
- ・河井 喜美子 (周防大島町)
- ・川崎 眞澄 (周防大島町)
- ・河田 志郎 (周防大島町)
- ・河本 卯三郎 (周防大島町)
- ・瀧内 チヨノ (周防大島町)
- ・田中 美恵子 (周防大島町)
- ・樽本 新一 (周防大島町)

- ・濱本 孝子 (周防大島町)
 - ・東野 敏彦 (周防大島町)
 - ・福田 和義 (周防大島町)
 - ・福田 忠邦 (周防大島町)
 - ・藤谷 勝昭 (周防大島町)
 - ・藤村 光男 (周防大島町)
 - ・藤本 長生 (周防大島町)
 - ・藤原 松太郎 (周防大島町)
 - ・本城 正勝 (周防大島町)
 - ・松多 悦子 (周防大島町)
 - ・鞠川 久子 (周防大島町)
 - ・光井 輝吉 (周防大島町)
 - ・村田 米子 (周防大島町)
 - ・山科 一芳 (周防大島町)
 - ・山本 宏江 (周防大島町)
 - ・中尾 勝治 (田布施町)
 - ・矢田 芳人 (田布施町)
 - ・白上 憲治 (阿武町)
- (敬称略)
- 優良老人クラブ表彰
 - ・周防地区シニアクラブ連合会 (光市)
 - ・川西一第1クラブ (光市)
 - ・川東一第1クラブ (光市)
 - ・川東一第2クラブ (光市)
 - ・立野クラブ (光市)
 - 1万人会員増強運動
 - ・長府満寿会 (下関市)
 - ・富任仲町新むつみ会 (下関市)
 - ・周防地区シニアクラブ連合会 (光市)
 - ・光井地区シニアクラブ連合会 (光市)

● 2019年度 全国老人クラブ連合会 活動賞

健康づくり活動部門

下関市 下村真和会 (昭和48年5月結成)

Q どのような取組をされていますか。

A 老人クラブ会員同士の親睦交流だけでなく、健康寿命の延伸、介護予防・認知症予防等にも取り組んでいます。健康づくり活動・仲間づくり活動として、隔週で、健美体操を実施しています。その他にも、毎週カラオケをしたり、隔月で日帰り旅行、年2回ピンボール大会、グラウンドゴルフや芸能大会などを行っています。また、介護予防・認知症予防として、保健センターや病院の出前講座も取り入れています。

Q 取組の成果は？

A 健美体操、カラオケ、日帰り旅行は、地区で実施していましたが、町単位に拡大して実施することにより、新規会員の増加に貢献できています。いろいろなイベント・行事に多くの会員が参加していて、大変喜ばれています。



健康講座の様子

◎活動賞とは
老人クラブは、地域の状況に応じた多様な活動に取り組んでいます。これらの活動の中で、特に他の範とするにふさわしい先進的な取り組みを行っている単位クラブ及び連合会に対して贈呈します。この賞の贈呈をとおして、全国的な優良事例を掘り起こすとともに、活動への意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展に向けて実施するものです。活動内容には「健康づくり活動」「ボランティア活動」「その他の活動」があります。

その他の活動部門 (3世代交流活動)

周南市 夜市楽園会 (昭和37年9月結成)

Q どのような取組をされていますか。

A 40年前から夜市小学校と、昔遊びや農業体験を通じた交流を行い、長期的に子ども達への社会教育に貢献しています。農業体験学習プログラムと、農業を通じた地域住民や児童との交流の場づくりとして、新たな畑作りに取り組んでみました。

Q 取組の成果は？

A 保護者と一緒に活動に取り組むことで、夜市楽園会の知名度アップに繋がりました。児童達に農業体験を通じて、人付き合いや協働することの大切さ、何気なく食べている野菜が作られる経緯や生産者の想いを学んでもらえました。この活動を通じて、会員からの、喜びの声を聞くことができました。



会員・児童・保護者による蕎麦の刈り入れ

その他の活動部門（文化伝承活動）

山口市 仁保地区老人クラブ連合会（昭和41年5月結成）

Q どのような取組をされていますか。

A 幼稚園、保育園の子供達を対象に、案山子作り、餅つき、正月遊びとしてこま回しや凧揚げ、羽根つき、けん玉等を行いました。小学校の児童と保護者を対象に、昔遊び、中学校の生徒を対象に、しめ縄作りや門松作りを行いました。また昼休みを利用して、月に2～3回将棋教室を行いました。

Q 取組の成果は？

A これらの活動を通して子ども達の育成に寄与しているだけでなく、老人クラブ会員同士の交流も深まっています。

文化伝承活動を通じて、地域と共にあること、郷土愛の醸成に貢献してきたと思っています。今後は、なるべく事業支援を受けずに継続していき、老人クラブの存在感を保持していきたいと思っています。



お餅つきの様子

◎100万人会員増強運動特別賞とは
全国の老人クラブでは、平成26年から5年計画で「100万人会員増強運動」に取り組んでいます。

「100万人会員増強運動特別賞」は活動賞の一環として、この運動の年次（または最終）目標を達成した単位クラブ及び連合会に対し贈呈いたします。この賞の贈呈をおして、運動の意欲を高め、老人クラブ活動の一層の発展に向けて実施するものです。実施年度については平成27年度から31年度の5年間。

●100万人会員増強運動特別賞

光市 周防地区シニアクラブ連合会（昭和37年4月結成）

Q どのような取組をされていますか？

A 周防シニアクラブ連合会の月例役員会において、新規会員があれば報告しています。また、定期総会など、会員がたくさん集まる機会があれば、会員募集チラシを配布しています。主に、単位クラブの会長が老人クラブ会員の獲得に奔走しています。地区の役員も、老人クラブ活動の趣旨を理解し、会員獲得に協力しています。

Q 取組の成果は？

A 新規会員獲得に向けて、チラシを作成し、いろいろなイベントや行事を考案したりと、工夫した結果5年間の取組で、114人の新規会員を得ることができました。老人クラブにおいて、会員増強運動は、永遠のテーマです。これからも、会員1人ひとりの努力が重要です。



シニア活躍！地域支援担い手育成加速化事業

～地域の支え合いに参加し、老人クラブを活性化!!～

今、地域では日常生活のちょっとした困り事を住民主体の介護保険サービスによって解決する動きが広がっています。



～協議体～

(地区によって設置状況は異なります)

行政・社協・包括支援センター、自治会、**老人クラブ**、ボランティア団体等で日常生活のちょっとした困り事を探したり、解決方法を話し合っています。



生活支援
(草取り、掃除等)

地域を支える担い手として老人クラブに大きな期待が寄せられています!!

通いの場
づくり
(サロン等)



皆様が実践している友愛活動を新たな住民主体の介護保険サービスとして提供し、困り事を解決していく動きが進められています。

県老連では、老人クラブがこれまでの実践を生かして積極的にこうした動きに参加し、クラブ活動の活性化を図るための取組をしています。

連携の 場づくり



「関係機関・団体と進める！
新地域支援事業推進連絡会議の開催（7月）」
★総合事業に係る関係者と老人クラブとの連携について協議しました。

人材育成



「地域支え合い担い手養成講座
宇部、山口、周南で各2回開催（11月、12月）」
★老人クラブの総合事業参画を推進するためのリーダー養成を行いました。

仲間と絆を深め地域で活躍！シニア社会貢献活動推進事業 ～子供たちを育む心豊かな地域のために、 老人クラブが貢献しています。～

本事業は、会員の知識・経験・活力を生かした社会貢献活動や世代間交流の取組をより一層推進することを目的に、今年度からは、総合支援学校及び公立高等学校との連携促進を図っています。

具体的には、学校と積極的に連携しているモデルクラブを募集し、その先進的な取組を広く情報発信することです。

ここでは、令和元年度に応募のあったモデルクラブの取組概要を御紹介します。詳細な内容については、次号に掲載いたします。

宇部市老人クラブ連合会

高校生と考える交通安全と文化伝承！

●連携している学校
宇部高等学校（社会科学ゼミ 2年生）

目的

高齢者ドライバーの事故を減らすために必要なことを当事者である老人クラブ会員と高校生が知恵を出し合って検討していくこと。

宇部南蛮音頭を通じて、世代間交流と文化伝承を行うこと。

取組内容

- ① 学生が作成した高齢者ドライバーに関するアンケートの協力（6月～7月）
- ② 学生と会員との話し合い（7月）
高齢者の交通事故を減らすために必要なことについて話し合いました。
- ③ 宇部南蛮音頭の伝承活動（7月）



高校生との話し合いの様子

山口市老人クラブ連合会

鑄銭司地区老人クラブ連合会（会員数198人）

総合支援学校との新たな取組！

●連携している学校
山口南総合支援学校（幼、小学部、中学部、高等部）

目的

長年、総合支援学校との連携でしめ縄作りを実

施しており、本事業を通じて、活動を充実させるとともに、県内に取組みを広く周知すること。

取組内容

- ① グラウンドゴルフいきいき交流大会（10月）
- ② 地域交流 しめ縄作り（12月）
- ③ 昔遊びを通じた交流（1月）
- ④ 昔遊びの応援指導（1月）



グラウンドゴルフの様子

美祿市老人クラブ連合会

桃の木老人クラブ寿会（会員数46人）

グラウンドゴルフを通じた世代間交流！

●連携している学校
宇部総合支援学校美祿分教室

目的

平成27年から定期的に総合支援学校の学生と交流を図っています。本事業を通じて、会員外の地域住民との交流もできるようにすること。

取組内容

グラウンドゴルフ定期交流会（7、8、12月以外）



交流の様子

令和元年度 若手委員会 活動報告

これからの老人クラブ活動を担う若手リーダーを発掘・養成するとともに、若手ならではの活動を検討し、老人クラブ活動のより一層の魅力アップと発信を図るため、県老連に若手委員会を設置し、次の事業を実施しました。

(1) 県老連若手委員の選任

- ・ 県老連若手委員会設置規程及び選出基準の作成
- ・ 各市町老連への委員選出の依頼及び選出委員への委嘱状の交付

(2) 県老連若手委員会 全体会議の開催

日 時：令和元年6月19日(水)

午前10時30分～

場 所：新山口ターミナルホテル 2階オーロラ

内 容：・ 各委員への委嘱状交付

- ・ 委員長、副委員長、書記の選出
- ・ 令和元年度 本委員会の事業計画の協議
- ・ 若手委員会設置市町からの取組状況の報告
- ・ 県内若手会員の取組に関する情報交換及び状況の共有



(3) 県内の先進若手委員会活動の視察

日 時：令和元年9月19日(木) 午後1時30分～

場 所：徳山社会福祉センター 1階大会議・2階研修室

内 容：①視察「歌声喫茶・ふれあい」

②活動報告「周南市老連若手委員会における活動の取り組み状況と課題等について」

目 的：若手委員会が関わる事業や若手が興味を持つ活動を視察するとともに、先進地の活動の取り組み状況や課題等について学ぶ

(4) 県老連各若手委員から次年度の委員会活動の意見等集約

締切日：令和元年10月18日(金)

内 容：令和2年度の活動に対する意見や提案等、書面による提出を依頼

(5) 県老連若手委員会 委員長・副委員長会議の開催

日 時：令和元年12月17日(火)

場 所：山口県社会福祉会館 2階 第4会議室

内 容：各若手委員からの次年度活動に対する意見や提案の共有、令和2年度の活動協議及び令和2年度の事業計画(案)の作成

山口県老人クラブ連合会 女性委員会 報告

今年度、女性委員会は6月21日（金）と12月4日（水）で2回の全体会議を開催しました。

第1回全体会議では3人の委員の交替がありました。今年度も女性委員らしく楽しく、お互いを尊重しながら委員会を進めていけたらいいと思います。

全体会議では平成30年度の事業報告・令和元年度の事業計画、今年度主要事業になっているマスコット作品集・令和2年度研修会について報告・協議等が行われました。

マスコット作品集については、作製方法・作製図があるものは、作製工程を1カットずつ映像化し、掲載するなどが決まりました。研修会については、過去に好評だったテーマや取り上げて欲しい内容について話し合いが行われました。いつまでも自分らしく安心して暮らせることが出来るように介護予防を中心の研修会を行うこと、この内容をもとに12月4日（水）開催の第2回全体会議で協議することとなりました。

第2回全体会議では、マスコット作品集については、委員で作り方を見ながら「タオルでつくる犬」を作成し、訂正が必要な所等を確認しました。他の作品については、市町に持ち帰り会員の方に意見を聞く事としました。3月末には市町老連に「マスコット作品集」がお届けできるように進めて行きたいと思っております。

研修会については、2人の講師が決定。12月上旬には開催予定です。実りある研修会ができるように女性委員会全員で取り組みますので、沢山の参加をお待ちしています。



マスコット作品集



平成30年度 研修会の様子

「社会奉仕の日」の取組について

全国三大運動(健康・友愛・奉仕)の一つである「社会奉仕の日」(9月20日)は、「敬老の日」に感謝する行事として、各地の会員に共感と賛同を得て、全国運動となった経緯があります。老人クラブは、「仲間と集い高齢者の元気な姿を示しましょう」をスローガンに掲げ、「社会奉仕の日」の活動を、全国一斉に実施することにより、地域社会に対する「感謝」と地域の担い手としての「活力」を示そうと環境美化活動に取り組んでいます。

山口県でも単位クラブ、市町老人クラブ連合会が主体となり、約8000の単位クラブで約14,000人の会員が取り組みました。

また、自治会、婦人会、子ども会、民生委員・児童委員、地域づくり団体、神社総代、JR職員等約2,000人の会員以外の参加もあり、道路、海岸、公園、神社、公民館等の清掃、除草、空き缶、空き缶の回収を行いました。

多くの方々の参加があり、けがもなく、無事に終わることができました。



長門市老人クラブ連合会



周南市 加見老連 東清流会



周南市 熊毛支部



山口市 大内茅野神田福寿会



周南市 熊毛支部

令和元年度 新「村おごし町おごし運動」

市町老人クラブ連合会活動活性化事業推進補助金実績報告

周南市老人クラブ連合会 会長 原田 邦昭

対象事業 新規単位クラブの立ち上げに関する事業

実施事業名 鹿野アクティブシニアクラブの結成について

実施計画

老人クラブの会員が、減少傾向にある最大の原因は、団塊の世代が加入しないことにあることは、周知の事実です。こうした厳しい環境の下ですが、鹿野地区では、令和元年に、60歳代をターゲットにした”鹿野アクティブシニアクラブ”を立ち上げ、老人クラブの活性化と将来のリーダー養成を念頭に新規事業に取り組むことにしました。鹿野地区は、山間過疎地ということもあり、会員20人で発足しましたが、その後、9人の新規加入があり、現在では、29人で活動されています。今後も会員増強に大きな期待を寄せています。

4月	設立総会準備
5月	設立総会
6月	料理教室、学校の先生と一緒に「地域が育てる地域の宝と晩酌サロン」
7月	鹿野アクティブシニア杯（ゴルフで健康づくり）・夏休み子ども食堂協力
8月	料理教室、北消防と鹿野交番長を交えて「地域の安心安全・晩酌サロン」
9月	社会奉仕活動 料理教室、鹿野にご縁のドクターと一緒に「医者と健康講和と晩酌サロン」
10月	鹿野地区ふれあい運動会、防災運動会協力 鹿野アクティブシニア杯
11月	幼稚園、保育園児、子育て世代と餅つき交流
12月	「輝きシネマ劇場鹿野」開催支援・カラオケ忘年会
1月	冬休み子どもカレー食堂協力
2月	「輝きシネマ劇場鹿野」開催支援・健康マージャンで脳リハビリ
3月	春休み子どもカレー食堂協力

山口市老人クラブ連合会 会長 中村 勝一

対象事業 若手委員会等、若手高齢者の組織づくりに関する事業

実施事業名 第6回いきいき健康ウォーキング

1 事業内容

- (1) 実施支部 山口市老人クラブ連合会秋穂支部
- (2) 目的 若手委員等の交流、組織強化及び健康増進を図る。
- (3) 開催地 山口市秋穂の八十八ヶ所をいくつか巡りながら秋穂総合支所までウォーキング
- (4) 行事の内容 国の指定重要文化財「正八幡宮」及び秋穂八十八ヶ所（の内の一部）を巡るウォーキングを行う。（行程3.5km所要時間2時間程度）

2 規模

山口市老人クラブ連合会6支部から100人の参加を計画しました。

3 実施報告

令和元年10月25日（金）10時～14時30分

テーマ「ようこそ秋穂八十八ヶ所めぐり」

参加者を5グループに分けて、各グループにガイド、安全管理者各1人を、最後尾グループには看護師、役員を配置して安全確保につとめました。秋穂地域交流センターで開会式後、正八幡宮（神主より説明）・第1番、第4番大師堂・福楽寺の山口市指定（天然記念物「ソテツ」・第6～8番の大師堂（住職より説明）・東天田会館で昼食後、男の厄年に参加者が多い第42番（南条大師堂）から秋穂地域交流センターまでウォーキング（5.2km）して、閉会式。参加者は、141人になり、実行委員25人で運営し、事故や体調不良者に速やかに対応できるよう配慮しました。

第48回全国老人クラブ大会に参加して

宇部市老人クラブ連合会副会長 北迫新町やすらぎ会 会長 田中 孝雄

令和元年11月26日より2日間、全国老人クラブ大会に参加したので報告します。

第1日 活動交流部会 11月26日13:30～16:30

場 所 埼玉県大宮市 さいたま芸術劇場

1 活動交流会は3部会に分かれ、参加者から選抜され活動事例の発表と質疑応答がされました。私が参加した第1部会のテーマは、「高齢者の健康づくり・介護予防活動の推進」で、次の3地域から発表がありました。

2 総括情報

老人クラブ活動の抱えている問題は、会員減少に集約され、この会員減少の問題に如何に対応した活動になっているかという事例発表で、どの事例もそれぞれの現状に応じたアプローチがなされており、各地区の役員の皆様の努力と意気込みが感じられる内容であり感心いたしました。

3 事例発表の中で、参考にしたいところを紹介します。

①新座市・老人クラブの事業と市の事業とを統合し、一般高齢者対象事業として活動の輪を広げて運営することにより、事業の安定化や会員増員につながっているそうです。

②横浜市旭区・人口246千人、会員数1万人を超える大クラブ連合会ですが、会員の高齢化が進み、健康づくり活動が中心となっています。新スポーツ体験教室や介護予防講習会等により団塊世代の入会を課題として活動されています。

③京都府長岡京市の活動・長岡京市の「シニア大学」は特に感銘を受けた活動でした。自分自身を成長させることを意味する「自分イノベーション（革新）」をコンセプトに、高齢化と共に直面する色々な課題について、会員以外にも広く市民の方々がその課題を体験し、考えて頂くこととするものです。同時に高齢期を楽しく健康に過ごすために必要な知識を仲間と共に学ぶ場として設立されました。老人クラブの地域活動や健康づくり運動に参加してもらえるよう、60代から70代の一般高齢者を対象に平成30年3月に開校されたそうです。シニア大学を通じて、老人クラブへの入会につなげるとともに若手リーダーの養成をめざす活動です。宇部市にも導入の検討をしたい活動の1つと考えています。



演じる活動の表彰式

第2日 11月27日 9:30～12:30
場所 大宮ソニックシティ

参加者約2,000人の盛大な式典でした。講演・アトラクションに
続き式典に入り清家新会長の挨拶、会長表彰に続き、最後に大会宣言
朗読で閉会となりました。



全国老連表彰式

下は、今回、我々の北迫新町や
すらぎ会が優良クラブとして表
彰され、記念の盾を頂きました。
有難うございました。



埼玉県春日部市老連による舞踊



優良クラブ表彰 記念盾

高齢者の健康づくり・生活支援セミナーに参加して

山口県老人クラブ連合会 若手委員会 副委員長 周南市老人クラブ連合会 若手委員 大寺 健一

12月12～13日、東京で行われた、標記セミナーに参加してきました。セミナーの内容は、フレイル予防と対策について、厚生省の関連審議会の委員をされている大学の先生等を講師とする講義、3老人クラブの事例発表、班ごと（1班6人）の情報交換でした。

フレイルとは、筋力、持久力、生理機能の減退を特徴とする複数要因からなる症候群で、身体的障害や死亡に対する脆弱性が増大した状態を言い、健常と介護状態の中間に位置する状態の事です。

これを予防したり、フレイル状態の高齢者を健全な状態に戻したり、介護状態になる期間を出来るだけ伸ばすには、運動、栄養、社会参加の3要素を満たすことが必要不可欠であるという講義では、肉類、乳製品等も含めたバランスの良い食事をする事、有酸素運動と筋トレが必要な事、老人クラブの活動、ボランティア活動、家族以外の人とのふれあい等、社会との接点を維持していく事の、重要性を学びました。

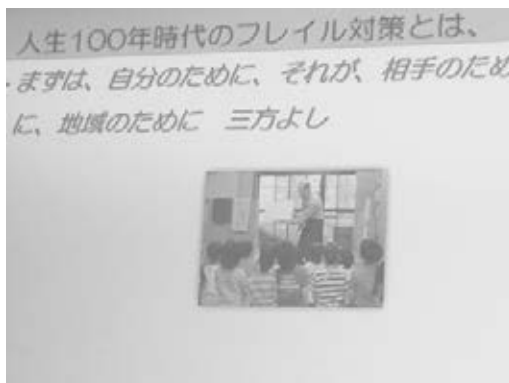
老人クラブの事例発表は、全ていきいきサロン作りに関するもので、自治会の協力を得たり、みずほ教育福祉助成事業として開催したり等、それぞれの地域の実情に合わせて、サロン作りを実現させている姿は、参考になりました。情報交換では、会員減少等、抱える問題は共通ですが、それぞれが、創意工夫をし、活動をしている報告は、これからの活動の糧になりました。このセミナーを受け、寿命⇨健康寿命になれるよう、運動、栄養、社会参加を調和させた生活をしていきたいとの思いを強くしました。



班ごとの情報交換



フレイル予防と地域支え合い



三方よしのフレイル（虚弱）対策



いきいきクラブ体操

サロン紹介 6

山口市老人クラブ連合会 阿知須支部
きらら阿知須よーずクラブ
会長 藤井 宏三

令和元年度
内閣府「社会参加章」受章

きらら阿知須よーずクラブは、平成20年10月に老人クラブ活動強化の一環として、より住みやすい阿知須づくりと地域の活性化をめざして10名のクラブ員から活動を開始しました。

1 活動のきっかけ

当地区には、約130年受け継がれている「ごっくん風」があります。しかし、後継者不足により、存続が危ぶまれた時期がありました。「伝統を絶やさないで」との要望に応じると共に小学校などでの風あげを支援し、文化の継承と世代間交流を行って

2 最近の活動状況

1月、いぐらの館（旧中川家住宅…入館料無料）でのよーずの展示

2月、小正月フェスタ（阿知須地域づくり協議会）でのブースの出展

11月、阿知須の文化祭やふれあい祭でのよーずの展示

通年、小学校及び幼稚園等で風あげ指導

当クラブは、内閣府より令和元年度「社会参加章」を受章致しました。

3 活動の企画・運営及び参加の呼びかけ方法
毎月一回、活動内容の検討と課題解決について協議しています。また、「やまぐち風あげサークル」と情報交換を行っています。このサークルは毎月第1土曜日10時から自慢の風あげをきらら浜で行っています。ご参加大歓迎です。

4 今後の活動予定
将来は、ここ阿知須で全国風揚げ大会が出来るよう取り組んでいきたいです。風づくりは、竹細工や絵画、流体力学等の技術や経験を活かせるため、これをアピールして若手会員を勧誘したいと考えています。地域交流センターや老人クラブの会報での周知活動を通じて若手の勧誘に今後とも取り組みたいです。

5 最大の課題

会員の高齢化が進んでおり、若手層の入会が進まないことです。



内閣府「社会参加章」受章（前列左から2人目が筆者）



きらら浜は、風あげに最適な環境です

わがまちの老人クラブ市町・支部老連の活動を紹介

VOL. 9 長門市老人クラブ連合会

「元気で楽しく社会に貢献」

「解散クラブが復活しました」

長門市の平成31年3月末人口は33,969人、高齢化率42%と県下でもいち早く高齢社会を迎えております。市老連は、平成17年に長門市が旧大津郡の3町を合併したことにより通、仙崎、深川、俵山、三隅、日置、油谷の7支部で構成されています。平成24年、連合会で体制を整え、それまで社会福祉協議会に委託していた事務局を現在の場所に移転し、自主運営を再開しました。

平成31年度、主な活動

総務会は、会長、副会長（各支部長）を以って構成し、役員会を毎月1回開催しています。

4月16日 平成31年度総会 出席者49人

11月26日 役員研修視察 参加者 36人

文化広報部会

6月19日 シニアフェスティバル 参加者279人

9月1日 広報紙発行 部数1,200部

3月1日 広報紙発行 検討中

健康増進部会

7月8日 グラウンドゴルフ大会 参加者 112人

11月22日 スポーツ大会 参加者 334人

女性委員会

8月30日 美祢市老連女性委員会との交流研修会 参加者15人

解散していたクラブが復活しましたので経緯を紹介いたします。

平成30年に三隅支部で最も会員数の多い第4クラブが解散しましたが、他のクラブに移籍した会員が中心となり、地区の行事にも協力的で行動力

のある若手会員を新会長に選出し、退会された会員に呼びかけて、今年度27人で復活する事ができました。今後は、1度解散したクラブでもまた復活できる模範となるよう期待しています。



逸皇会の和演奏を楽しみました



2019年4月16日総会



シニアスポーツ大会準備体操



グラウンドゴルフ大会 112名参加

わがまちの老人クラブ市町・支部老連の活動を紹介

VOL. 10
光市老人クラブ連合会

「楽しい老人クラブをPRして、新しい仲間を！」

光市老人クラブ連合会では、「伸ばそう！健康寿命」「担おう！地域づくり」「増やそう仲間」の3つを基本方針とし、住み慣れた地域で安心して暮らしたいという高齢者の多様なニーズに応えるべく、健康づくり、仲間づくりや友愛活動などこれまで培った活動を基盤としつつ、更なる活性化をめざしています。

光市老連には、6つの部会があります。

広報部：年3回の「たまゆら」（広報誌）発行

体育部：11月に開催する「健康フェスタ」、春・秋に開催する「グラウン

ドゴルフ大会」「ペタンク大会」

文化部：10月に開催する「文化祭」、春・秋に開催する「囲碁大会」「将棋大会」

他にもコーラス・フォークダンス等

女性部：友愛訪問活動（年間通じて）・施設見学・研修会等

交通安全部：交通安全運動の実施・交通安全教室の開催他

会員加入促進部：若手委員会との協同で、会員増加を推進

さらに、市老連会長・副会長・事務局長・各部長・地区会長からなる「企画運営委員会」で月1回の定例会議を開き、情報交換・討議・情報の共有を図り、各事業が円滑に進むようになっています。

このように光市老人クラブ連合会では、相互の見守り、地域への貢献、皆で進める楽しい行事を、広報誌・定例会議を通して広くPRし、新しい仲間づくりを進めています。



フォークダンス



ペタンク大会



文化祭での舞踊

老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

2019年10月改定

傷害保険 〈掛金・補償内容〉

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

① **対象**：老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。
加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

② 保険加入月 および保険期間	保険加入月(年2回のみ)	保険期間	申込及び掛金払込期間
	2019年10月加入の場合	2019年10月1日午後4時から1年間	2019年7月1日～9月15日まで
	2020年4月加入の場合	2020年4月1日午後4時から1年間	2020年1月1日～3月15日まで

③ **掛金払込の条件**：申込みの人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)
※払込手数料は申込者負担

④ **補償範囲・掛金タイプ**：「24時間型：4タイプ」・「活動型：2タイプ」の6タイプから1人1つ選択してください。
複数口加入はできません。

【補償額】上段：活動中のケガの補償額
下段：(活動中以外)のケガの補償額

⑤ 掛金・補償内容

タイプ	24時間型				活動型		
	クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。						
補償内容	年間掛金	12,000円	8,000円	5,000円	3,500円	1,000円	500円
死亡保険金		344万円 (174万円)	217万円 (132万円)	210万円 (125万円)	137万円 (92万円)	85万円 (-)	45万円 (-)
後遺障害保険金(注2)		170万円 (-)	85万円 (-)	85万円 (-)	45万円 (-)	85万円 (-)	45万円 (-)
入院保険金日額(注3) 1事故につき30日限度		6,400円 (2,400円)	3,450円 (1,450円)	3,250円 (1,250円)	1,950円 (950円)	2,000円 (-)	1,000円 (-)
通院保険金日額 1事故につき30日限度		4,100円 (1,500円)	2,250円 (950円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円 (-)	650円 (-)
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)		1億円	1億円	【クラブ活動中とは】			
地震・噴火・津波 危険補償(※1)		○	○	①「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および②「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント」ならびに③「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復途上を含みます。			
熱中症 危険補償(※2)		○	○	事故証明者：単位クラブ関係者、参加した主催老連関係者			

〈ご注意〉「24時間型」については、職種別A(無職・事務職(ケガリスクの低い職業)等)の場合の保険金額となります。
職種別B(ケガリスクの高い職業)については、下記をご参照ください。
〔「活動型」に職種別別はありません。〕

- 職種別別Bに該当する主な職種
 - ・「自動車運転者」、「建設作業者」、「農林業作業者」、「漁業作業者」、「採鉱・採石作業者」、「木・竹・草・つる製品製造作業者」(以上6職種)
 - ・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
 - ・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問い合わせください。

(注1) 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。
(注2) 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。
(注3) 手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。

賠償責任保険 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① **対象**：老人クラブ(全員加入が条件となります) ② **保険期間**：毎年10月から1年間
③ **掛金**：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ **補償**：支払限度額1億円



公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号

受付時間 9:30から17:00まで(土、日、夜間日、年末年始休)

加入申込書等、資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> (老人クラブ傷害保険) 請求書 メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

- 「老人クラブ傷害保険」
- 活動型：老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険
- 24時間型：総合生活保険(傷害補償)
- 「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

19-T00792 2019年5月作成 ⑥

★きららシニア山口 **「憩いの家」指定施設** ★

(契約期間平成30年10月1日から令和2年9月30日まで)

施設名 住所・電話番号・FAX	料金(単位:円)		備考 (税・サービス料等)
	区別	休憩入浴 宿泊	
ホテルかめ福 〒753-0056 山口市湯田温泉4丁目5-2 電話 083-922-7000 FAX 083-922-7007	個人	2,300 10,000	サービス料込・税別 送迎は、提供していません。 
	団体	2,100 9,000 (16人以上) (15人以上)	
かんぽの宿 光 〒743-0005 光市室積東ノ庄31-1 電話 0833-78-1515 FAX 0833-79-1379	個人	500 引き	税込料金です。 日帰り宴会…500円(税込)引きです。 《4,500円以上のプラン利用》 入浴・施設利用…20%引き 「かんぽの宿利用提携カード」又は、県老連発行の「協定施設利用提携カード」の提示をお願いします。(「協定施設利用提携カード」1枚で同伴者全員可能です。 
	個人	7,000	
長崎ブルースカイホテル 〒852-8007 長崎市江の浦町18-1 電話 095-861-6411 FAX 095-861-2531	個人	7,000	サービス料・税込 送迎…8人以上は無料《長崎駅⇄ホテル》 入浴のみは無し 
	団体 (8人以上)	6,480	

※「憩いの家」指定料金は、一般客に利用料金より、割引になっております。

※料金の区別「個人」「団体」とは、老人クラブ会員です。

※詳細については、各施設に直接お問い合わせください。

※県老連と全国のかんぽの宿は利用提携を結んでいます。「かんぽの宿利用提携カード」を提示すれば、同伴者3名様まで1泊2食以上の宿泊プラン料金から500円(税込)を割引いたします。(割引除外日及び割引対象外の宿泊プランがありますのでご注意ください。)

会員章は老人クラブのシンボル



会員章は、会員一人ひとりの意欲とクラブの誇りを示すシンボルであり、仲間の連帯のしるしです。あなたも会員章を胸に、地域の担い手としていきいきと輝きながら、クラブ活動を広げていきましょう。

1口 1,000円

●60周年記念会員章のご紹介

昭和から平成、そして令和へ・・・

私たち老人クラブは、活動の輪を広げ、今日、我が国有数の高齢者組織へと発展してきました。また、仲間同士の一層の結束を求めて、昭和30年代には、全国各地に老人クラブ連合会が次々に設立されました。そのなかで、昭和37年(1962年)に設立された全国老人クラブ連合会は、2022年、創立60周年を迎えます。

この度、創立60周年を記念して全国老人クラブ会員章が新たに作成されました。記念会員章を着用して、私たち老人クラブの輪をさらに大きく広げましょう!



会員章実物大
直径17mm

ご注文は、山口県老人クラブ連合会まで

電話：083-924-2838 ファックス：083-928-2387

いい日、いい仲間(とも)、いい調子!

老人クラブ

で心豊かなシニアライフ!!

健康づくり、シニアスポーツ



- 体操 ●体力測定
- 各種シニアスポーツなど

趣味、レクリエーション



- 文化・芸術などのサークル活動
- 旅行 ●観望会など

楽しみながら
支え合う仲間がいるって
ぶちえーね!!

あなたの
「やりたい!!」が
ここにある!!



ボランティア、地域奉仕

- 美化運動、清掃
- 在宅訪問
- リサイクル運動など



学習・伝承活動、世代交流

- 各種講座
- 伝承活動
- 多世代との交流活動など

問い合わせ先

切り取り

クラブ加入申込書

お近くの老人クラブへ直接届けるか、郵送又はFAXにてお申し込みください。

ふりがな		生年月日	昭和	年	月	日(歳)
氏名	男 女	電話				
		携帯電話				
住所	〒	—	備考			